

令和7年度

# 事業計画書

第30期

自 令和7年 4月 1日

至 令和8年 3月31日



社会福祉法人 天祐会

千葉県千葉市中央区新町17番地12



# 目 次

法人目的及び計画概要 .....	2
<b>各事業所別事業計画</b>	
法人本部（千葉市） .....	3
大佐和苑（富津市） .....	4
鋸南苑（安房郡） .....	10
富士見苑（富津市） .....	13
天羽苑（富津市） .....	15
みらい保育園（千葉市） .....	17
竜神苑（東庄町） .....	20
広尾苑（市川市） .....	23
広尾みらい保育園（市川市） .....	25
木更津みらい学舎（木更津市） .....	29
請西苑（木更津市） .....	30
千葉みらい響の杜学園（千葉市） .....	33
認定こども園木更津みらい（木更津市） .....	35
未来の杜（千葉市） .....	39
児童家庭支援センター子里（千葉市） .....	41
希望の杜（富津市） .....	43

## 法人目的

社会福祉法人天祐会は、社会福祉事業を行うことを目的として、社会福祉法の定めるところにより設立された法人であり、「1. 社会福祉事業の主たる担い手として、ふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上及び事業経営の透明性の確保を図らなければならない、2. 社会福祉事業及び公益事業を行うに当たっては、日常生活又は社会生活上の支援を必要とする者に対して、無料又は低額な料金で、福祉サービスを積極的に提供しよう努めなければならない(社会福祉法第24条)」企業体です。

われわれは、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して、総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、また、その有する能力に応じ、自立した日常生活を地域社会において、営むことができるよう支援することを目的とします。

## 計画概要

### 1. 事業の方針

- ・ 既存事業の充実と円滑な運用
- ・ 将来的な事業の準備

### 2. 事業計画の主要項目

#### 《事業基盤整備》

##### 【1】 人事施策の見直しの継続

- ・ 諸規程の見直しと改訂作業
- ・ 保育士養成校へのアプローチと募集活動展開
- ・ 同業種、異業種との積極的な交流による経営情報網の構築

##### 【2】 事業管理体制の強化

- ・ 管理者クラスの人材の養成と教育訓練
- ・ 労務管理体制の標準化と平等な人事管理
- ・ 賃金テーブルの見直しの着手
- ・ 社会福祉法人関係法令改訂への対応

#### 《既存事業》

##### 【1】 収益減少傾向にある事業の見直しとフォローアップの継続

##### 【2】 業務の標準化と研修等の実施による質的向上

### ■ 運営方針 ■

法人各事業所の内部監査、会計事務所の定期監査、所管行政による指導監査に加え、公認会計士による監査、また、児童福祉施設においては第三者評価を実施し、より一層のコンプライアンスの強化を図るように努めます。職員の各種会議や内外の研修を通じて、職員全体のモラル及びモチベーション向上につなげ、利用者やその家族、地域の要望、期待に対応できるような業務管理体制の確立を目指します。

### 1. 事業内容

#### ① 各種行事予定

- ・ 役員会（その他必要に応じ開催。書面による同意も含む）

回	理事会	評議員会	主な議題
1	令和7年5月31日(土)	令和7年6月21日(土)	令和6年度決算報告・事業報告
2	令和7年6月21日(土)	—	理事長選定
3	令和7年9月27日(土)	令和7年10月18日(土)	令和7年度第1次補正予算案
4	令和8年2月21日(土)	令和8年3月7日(土)	令和7年度第2次補正予算案 令和8年度当初予算案・事業計画

#### ② 研修予定

- ・ 施設長研修（事例考察等 隔月1回、施設長会議と同日開催予定）
- ・ 福祉職員研修（各施設の公開研修を支援する）
- ・ 新卒者新人職員研修（福祉の理念・動向、福祉サービスの実践等）

## [大佐和苑] (富津市)

### ■ 運営方針 ■

安心安全な生活を継続していただく為、施設の老朽化に伴う環境整備や、清掃活動を推進するとともに、修繕計画がスムーズに実行出来るよう稼働率向上に努めます。

また、ケアハウスの認知度が低い状況である為、関係機関に積極的に働きかけ、より多くの方々にケアハウスを知っていただけるよう広報活動に取り組みます。

大佐和苑に入居してよかったと思っていただけるよう、環境づくりや生活支援の充実、入居者の様々なニーズに応えられるよう、研修等に積極的に参加し、最新の知識と技術を習得した上で、質の高いサービスの提供に努めます。

今年度7月より給食業務の委託を開始したいと考えます。昨今の栄養士の不足・調理員の高齢化を鑑み、安定した給食の提供を実現するために外部委託をします。法人では初の試みですので、不安ではありますが、委託先との連携を密にし、喜ばれる食事の提供をしたいと思えます。

### <ケアハウス大佐和苑>

#### 1. 事業内容

##### (1) 概要

- ・心のこもったサービスで日常生活をサポート
- ・食事提供、入浴の準備、緊急時の対応、各種相談、趣味活動、レクリエーション等の実施に対する協力・援助

##### (2) 事業運営基本計画

- ・快適な住環境を整える
- ・身体的な低下に対して適切なサービスを提供する
- ・入居者緊急時の対応について、職員体制の整備と関係機関との連携に努める

##### (3) 利用定員

- ・50名 (一人部屋：46室 二人部屋：2室)

##### (4) 利用料金

区 分	月額利用料	左の内利用者負担	備 考
サービスの提供に要する費用	72,200円	10,000円～72,200円	所得による一部補助あり
生活費	46,324円	46,324円	
居住に要する費用	27,000円	27,000円	
暖房費	1,960円	1,960円	11月～3月まで

##### (5) 行事計画

月	内 容	月	内 容
4月	お花見バスハイク	10月	焼き芋会
5月	端午の節句・菖蒲湯	11月	紅葉狩り
6月	青空食事会	12月	クリスマス会・柚子湯
7月	七夕会	1月	初詣
8月	納涼祭	2月	節分
9月	敬老会	3月	ひな祭り

## 2. 施設運営管理

### (1) 職員配置

- ・施設長 1名（兼務）
- ・生活相談員 1名
- ・介護職員 3名
- ・栄養士 1名
- ・調理員 6名（常勤2名・非常勤4名） 7月から配置無
- ・用務員 2名

### (2) 施設内職員研修(予定内容)・会議等

月	内 容	月	内 容
4月	定例職員会議・基本理念について	10月	定例職員会議・防災訓練
5月	定例職員会議・認知症対応	11月	定例職員会議・プライバシー
6月	定例職員会議・防災訓練	12月	定例職員会議・介護技術
7月	定例職員会議・食中毒	1月	定例職員会議・事故防止対応
8月	定例職員会議・緊急時対応	2月	定例職員会議・虐待防止対応
9月	定例職員会議・感染症	3月	定例職員会議・防災訓練

### (3) 防災計画

防火管理者を中心に防火計画を策定し、入居者の安全確保に努めるとともに、法令及び県の基準に基づき緊急事態に備えて以下の通り訓練を入居者・職員が合同で実施する

- ・防災・避難訓練
- ・防災資機材取扱訓練
- ・夜間非常時想定訓練
- ・BCP 訓練

### (4) 修繕計画

- ・緊急通報システム（ナースコール）の更新

### (5) 苦情解決体制

#### A 苦情解決責任者

施設長又は、事業所を管理監督する立場にある長を苦情解決責任者とする

#### B 苦情受付担当者

生活相談員等事業所が任命する者等を苦情受付担当者とする

#### C 第三者委員

苦情解決に社会性や客観性を確保し、利用者の立場や特性に配慮した適切な対応を推進するため第三者委員を2名設置する

### (6) 地域交流

- ・行事を通して、地域の方々との交流を深める
  - ・近隣の保育園、小中学校との交流を促進し、地域の子供たちとのふれあいの場を広げていく
  - ・ボランティアを積極的に受け入れ、地域社会との繋がりを深めていく
- ※上記コロナウイルス感染拡大の状況に応じて実施。出来ない場合は別の方法で交流を検討

## < 大佐和苑デイサービスセンター >

### 1. 事業内容

#### (1) 概要

- ① 地域密着型通所介護計画の作成
- ② 居宅サービス計画を基本としたサービス提供
  - ・ 送迎サービス
  - ・ 健康チェック
  - ・ 入浴サービス

- ・レクリエーション活動
- ・生活機能訓練
- ・各種季節行事活動
- ・各月の誕生会
- ・まごころ新聞の発行

(2) 利用定員・営業日・営業時間

- ・利用定員 15名 (総合事業含む)
- ・営業日 月曜日から土曜日 9時30分～16時00分 (送迎含まず)

(3) 利用料金

区分	単位	介護報酬	左の内利用者負担 (1割の場合)	
要介護1	676	6,169円/回	685円/回	左記単位数に 地域・人件費割合7級地 (1単位=10.14円)
要介護2	798	7,283円/回	808円/回	
要介護3	922	8,414円/回	935円/回	
要介護4	1,045	9,537円/回	1,059円/回	
要介護5	1,168	10,659円/回	1,184円/回	
要支援1	1,672	15,259円/月	1,695円/月	
要支援2	3,428	34,759円/月	3,475円/月	

\*提供体制加算Ⅲ(介護) 6単位(回) (総合) 24又は48単位(月)

\*入浴介助加算(介護) 40単位

\*介護職員処遇改善加算

(4) 行事計画

月	内 容	月	内 容
4月	桜花見ドライブ	10月	ミニ運動会
5月	菖蒲湯・母の日	11月	紅葉見物ドライブ
6月	紫陽花花見ドライブ	12月	クリスマス会
7月	七夕会	1月	初詣ドライブ
8月	ミニ納涼祭	2月	節分(豆まき)
9月	敬老会	3月	雛祭り

2. 施設運営管理

(1) 職員配置

- ・管理者 1名(兼務)
- ・生活相談員 2名(常勤1名・非常勤1名)
- ・介護職員 2名(専任1名・兼任1名)
- ・看護職員 2名(専任2名)
- ・機能訓練指導員 2名(看護職員兼務)

(2) 施設内職員研修(予定内容)・会議

- ・ケアハウスに準ずる

(3) 防災計画

- ・ケアハウスに準ずる

(4) 苦情解決体制

- ・ケアハウスに準ずる

(5) 運営推進会議

- ・おおむね6か月に1回開催

## < 大佐和苑在宅介護支援センター >

### 1. 事業内容

#### (1) 概要

##### ① 居宅介護支援事業・総合事業

- ・高齢者等の要介護、要支援認定申請等にかかる援助
- ・介護サービス計画、総合事業サービス計画（ケアプラン）の作成及び各種サービス事業所との連絡調整
- ・介護保険報酬請求にかかる請求業務
- ・要介護、要支援高齢者等の心身の状況を踏まえた福祉用具の紹介、並びに福祉用具の選定、もしくは具体的な使用方法、または高齢者向け住宅への増改築に関する相談及び助言
- ・サービス担当者会議の開催

##### ② 要介護認定訪問調査の受託

#### (2) 利用定員・営業日・営業時間

介護支援専門員 1 名に対し上限      介護給付・・・35 名  
 総合給付・・・8 名  
 年中無休 24 時間対応      （夜間帯は電話での対応）

#### (3) 利用料金

居宅介護支援費

7 級地

区分	介護報酬	
要介護 1	11,088 円	* 介護報酬は 1 か月単位
要介護 2		
要介護 3	14,406 円	
要介護 4		
要介護 5		

総合事業委託費

- ① 富津市 1 件・・・4,060 円
- ② 他市町村 1 件・・・市町村による

訪問調査委託費

- ① 富津市 1 件・・・5,142 円
- ② 他市町村 1 件・・・市町村による

### 2. 施設運営管理

#### (1) 職員配置

・管理者 1 名（兼務）      ・介護支援専門員 2 名（常勤 1 名・非常勤 1 名）

#### (2) 施設内職員研修(予定内容)・会議等

・ケアハウスに準ずる

#### (3) 防災計画

・ケアハウスに準ずる

#### (4) 苦情解決体制

・ケアハウスに準ずる

## < 大佐和苑在宅介護サービス >

### 1. 事業内容

#### (1) 概要

\* 居宅サービス計画（ケアプラン）を基本としたサービスの提供

##### ① 身体介護

食事・排泄・入浴などの介護・衣類着脱介護など

身体の清拭・洗髪など

##### ② 生活援助

調理及び居住区の掃除・整理

衣類の洗濯・補修など

生活必需品の買い物など

\* 利用者の意向を尊重したサービスの提供

##### ① 希望時間への対応

##### ② 介護保険法に基づく適切なサービス提供の展開

\* 通所介護・訪問看護・主治医など医療事業所・他職種との連携

\* 訪問介護計画の作成

#### (2) 営業日・営業時間・提供地域

営業日 年中無休

営業時間 8時30分～17時30分（緊急時は時間外対応有り）

提供地域 富津市・君津市・鋸南町

#### (3) 利用料金

	提供時間	介護保険報酬料金	左のうち利用者負担金 (1割の場合)
身体介護	20分未満	1,664円	166円
	20分以上30分未満	2,491円	249円
	30分以上60分未満	3,951円	395円
	以降30分増すごと	837円加算	83円加算
生活援助	20分以上45分未満	1,827円	182円
	45分以上	2,246円	224円
総合事業	1か月	介護保険報酬料金	左のうち利用者負担金 (1割の場合)
	1回/週以上	11,760円	1,176円
	2回/週以上	23,490円	2,349円
	3回/週以上	37,270円	3,727円

\* 介護職員処遇改善加算

## 2. 施設運営管理

(1) 職員配置

- ・管理者 1名（兼務） ・サービス提供責任者 1名
- ・訪問介護員 3名（専任1名・兼務2名）

(2) 施設内職員研修(予定内容)・会議等

- ・ケアハウスに準ずる

(3) 防災計画

- ・ケアハウスに準ずる

(4) 苦情解決体制

- ・ケアハウスに準ずる

■ 運営方針 ■

特別養護老人ホーム・ショートステイ

特別養護老人ホームでは、利用者に安全で安心した生活をしていただけるよう、職員一同、健康管理と生活環境に十分に気を配りながら、「ご利用者様第一」と「心のこもったサービスの提供」に努めます。引き続き、感染症には十分注意しながら外出や交流の機会を増やし、メリハリのある日常生活を送っていただける様に努めるとともに、入所申し込みのあった方々の状況を把握し、稼働率の向上を目指します。

また、介護職の人材確保が厳しい中、現場の課題を抽出し業務改善に取り組み、職員の負担軽減につながる体制作りを進めていくとともに、介護の質の向上にも努力していきます。

ショートステイでは、利用者に対し可能な限り居宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるようサービスを提供するとともに、利用者の確保に努めます。

< 特別養護老人ホーム鋸南苑・鋸南苑ショートステイ >

1. 事業内容

(1) 概要

- ① 入居者一人ひとりが安心・安全に快適な生活を送れるように支援する
- ② 褥瘡や感染症の発症を予防し、入居者の健康管理を行う
- ③ 行事や食事のメニューで季節感を味わえるように支援する
- ④ 地域との交流を深める

(2) 利用定員

- ① 特別養護老人ホーム ユニット型 30名 多床室 50名
- ② ショートステイ ユニット型 4名 多床室 2名

(3) 利用料金（介護報酬月額を30日として計算）

①特別養護老人ホーム  
ユニット型（30名）

区分	介護報酬（R6.4.1現在）	左の内利用者負担（1割の場合）
要介護1	7,680円/日（230,400円/月）	768円/日（23,040円/月）
要介護2	8,360円/日（250,800円/月）	836円/日（25,080円/月）
要介護3	9,100円/日（273,000円/月）	910円/日（27,300円/月）
要介護4	9,770円/日（293,100円/月）	977円/日（29,310円/月）
要介護5	10,430円/日（312,900円/月）	1,043円/日（31,290円/月）

※その他各種加算、食費・居住費（世帯の所得に応じて負担軽減あり）

多床室（50名）

区分	介護報酬（R6.4.1現在）	左の内利用者負担（1割の場合）
要介護1	5,890円/日（176,700円/月）	589円（17,670円/月）
要介護2	6,590円/日（197,700円/月）	659円（19,770円/月）
要介護3	7,320円/日（219,600円/月）	732円（21,960円/月）
要介護4	8,020円/日（240,600円/月）	802円（24,060円/月）
要介護5	8,710円/日（261,300円/月）	871円（26,130円/月）

※その他各種加算、食費・居住費（世帯の所得に応じて負担軽減あり）

②ショートステイ  
ユニット型 (4名)

区 分	介護報酬 (R6. 4. 1現在)	左の内利用者負担 (1割の場合)
要介護1	7,040円/日	704円/日
要介護2	7,720円/日	772円/日
要介護3	8,470円/日	847円/日
要介護4	9,180円/日	918円/日
要介護5	9,870円/日	987円/日

※その他各種加算、食費・居住費 (世帯の所得に応じて負担軽減あり)

多床室 (2名)

区 分	介護報酬 (R6. 4. 1現在)	左の内利用者負担 (1割の場合)
要介護1	6,030円/日	603円/日
要介護2	6,720円/日	672円/日
要介護3	7,450円/日	745円/日
要介護4	8,150円/日	815円/日
要介護5	8,840円/日	884円/日

※その他各種加算、食費・居住費 (世帯の所得に応じて負担軽減あり)

(4) 行事計画

月	内 容	月	内 容
4月	お花見ドライブ・お茶会	10月	ハロウィン
5月	端午の節句・鯉のぼりドライブ	11月	秋祭り・紅葉ドライブ
6月	あじさいドライブ	12月	イルミネーションドライブ 冬のお楽しみ会
7月	七夕祭り	1月	初詣・水仙ドライブ
8月	花火大会	2月	節分・まめまき
9月	敬老会・保田地区祭礼	3月	ひな祭り

## 2. 施設運営管理

(1) 職員配置 ( ) 非常勤

- ・施設長1名    ・副施設長1名    ・介護支援専門員1名    ・生活相談員1名    ・事務員2名
- ・看護職員4名    ・介護職員25名(9名)    ・管理栄養士1名    ・栄養士1名
- ・調理員4名(3名)    ・用務員(2名)

(2) 施設内職員研修(予定内容)・会議等

月	内 容	月	内 容
4月	リーダーミーティング・衛生委員会 急変時の対応について・職員会議	10月	リーダーミーティング・衛生委員会 BCP感染症について
5月	リーダーミーティング・衛生委員会 褥瘡予防について	11月	リーダーミーティング・衛生委員会 口腔衛生の管理について
6月	リーダーミーティング・衛生委員会 口腔衛生の管理について	12月	リーダーミーティング・衛生委員会 事故防止について
7月	リーダーミーティング・衛生委員会 身体拘束について	1月	リーダーミーティング・衛生委員会 接遇について
8月	リーダーミーティング・衛生委員会 高齢者虐待について	2月	リーダーミーティング・衛生委員会 認知症について

9月	リーダーミーティング・衛生委員会 BCP 災害時の対応について	3月	リーダーミーティング・衛生委員会 職員会議
----	------------------------------------	----	--------------------------

(3) 防災計画

6月・10月・2月 避難訓練・通報・消火訓練等（夜間想定を含む）

(4) 修繕計画

- ・ 厨房内設備更新
- ・ 浄化槽蓋枠交換
- ・ 空調更新
- ・ チェアー機械浴更新

(5) 苦情解決体制

- ・ 苦情解決責任者  
施設長又は事務所を管理監督にある立場にある者を苦情解決責任者とする
- ・ 苦情受付担当者  
介護支援専門員・生活相談員、その他事業所が任命する役職者を苦情受付担当者とする
- ・ 第三者委員  
苦情解決に社会性や客観性を確保し、利用者の立場や特性に配慮した適切な対応を推進するため、第三者委員を2名設置する

# 〔富士見苑〕（富津市）

## ■ 運営方針 ■

令和7年度はケアマネ事業所、地域包括支援センター、市役所等と連携し満床になるように努めていき、平均利用者数17名を維持できるようにしていきます。

人員確保に関しては、ハローワークや他の求人媒体を利用し、早期に人員補充ができるようにしていきます。

利用者支援では、引き続き、健康管理を徹底し、利用者が安全で安心できる生活が送れるようにし、個別ケア、レクリエーション活動を充実させ、楽しく充実感が得られるよう支援をしていきます。

施設整備では、エアコン2台（300,000円）の購入を予定しています。

## <グループホーム富士見苑 >

### 1. 事業内容

#### (1) 概要

- ① 地域住民、医療、地域包括、行政との連携強化をする
- ② 家庭的な雰囲気の中で、利用者が安全・安心な生活が送れる様に支援をする
- ③ 職員の知識・技術・心の向上を図り、質の良い生活を提供する
- ④ 地域密着型施設として地域福祉の向上を図る
- ⑤ 情報開示に努め、開かれた施設運営を行う
- ⑥ 家族との信頼関係の強化と維持に努める
- ⑦ 施設の運営に関し法令遵守を励行し、虐待防止や身体拘束および類似行為を防ぐ

#### (2) 利用定員

- ・ 1号棟9名    2号棟9名

#### (3) 利用料金（30日/月）

区分	介護報酬	左の内利用者負担（1割の場合）
要支援2	7,584円（227,520円/月）	748円（22,440円/月）
要介護1	7,625円（228,750円/月）	752円（22,560円/月）
要介護2	7,980円（239,400円/月）	787円（23,610円/月）
要介護3	8,223円（246,690円/月）	811円（24,330円/月）
要介護4	8,385円（251,550円/月）	827円（24,810円/月）
要介護5	8,558円（256,740円/月）	844円（25,320円/月）

#### (4) 行事計画

月	内容	月	内容
4月	お花見	10月	ハロウィン
5月	菖蒲見学	11月	紅葉見学
6月	ドライブ	12月	クリスマス会
7月	ドライブ・七夕会	1月	初詣・ドライブ
8月	ドライブ・外食会	2月	節分・外食会
9月	敬老会	3月	ひな祭り

※新型コロナウイルス感染状況により、施設内レクリエーションに変更する

### 2. 施設運営管理

#### (1) 職員配置

- ・ 管理者2名（計画作成兼務）
- ・ 介護職員9名（非常勤1名）
- ・ 事務員1名（非常勤）

(2) 施設内職員研修(予定内容)・会議等

月	内 容	月	内 容
4 月	人権について 職員会議	10 月	高齢者の疾病 職員会議
5 月	認知症ケア 職員会議 推進会議	11 月	身体拘束 職員会議 推進会議
6 月	食中毒対策 職員会議	12 月	感染症について 職員会議
7 月	熱中症について 職員会議 推進会議	1 月	レクリエーションについて 職員会議 推進会議
8 月	入浴介助 職員会議	2 月	バイスティックの7原則 職員会議
9 月	排泄介助 職員会議 推進会議	3 月	身体拘束 職員会議 推進会議

※2 か月毎：身体拘束委員会 年2回：感染症対策委員会・虐待防止委員会

(3) 防災計画

- ・火災、津波避難訓練（年3回）

訓練の練度を高め、利用者が速やかに避難できるようにするとともに、安心した生活が送れるようにする

(4) 修繕計画・固定資産取得

- ・エアコン2台 300,000円

(5) 重点目標

- ・個別ケア、レクリエーション活動を充実させる
- ・利用者の健康管理と感染症予防に努める
- ・主治医、地域包括支援センター、市役所等、関係機関との連携を深める

## 〔天羽苑〕（富津市）

### ■ 運営方針 ■

緑豊かな環境の中で、家庭的な安心感を得ながらのんびりと楽しみながら暮らせるよう支援していきます。また、今年度も感染予防を行いながら運営推進会議やいきいき体操を通して、地域住民との交流を図るとともに、情報共有の場となり連携強化に繋げていきます。

職員は基本的な感染予防対策を徹底するとともに、常に向上心を持ち、認知症の方の適切な対応を学び温かさのある支援を目指します。

### <グループホーム天羽苑>

#### 1. 事業内容

##### (1) 概要

- ① 各個人の生活リズムを継続出来るよう支援する
- ② 施設内外の研修を充実させ、職員の資質向上を図る
- ③ 家族、地域住民、行政との連携を密にする
- ④ 食事・入浴・排泄介助の支援
- ⑤ 医療機関との連携による健康管理

##### (2) 利用定員

9名（1ユニット）

##### (3) 利用料金（介護報酬月額を30日として計算）

区分	介護報酬	左の内利用者負担（1割の場合）
要支援2	7,716円（231,480円/月）	772円（23,160円/月）
要介護1	7,756円（232,680円/月）	776円（23,280円/月）
要介護2	8,122円（243,660円/月）	813円（24,390円/月）
要介護3	8,355円（250,650円/月）	836円（25,080円/月）
要介護4	8,527円（255,810円/月）	853円（25,590円/月）
要介護5	8,710円（261,300円/月）	871円（26,130円/月）

##### (4) 行事計画

月	内 容	月	内 容
4月	お花見見学	10月	ミニ運動会
5月	鯉のぼり見学	11月	紅葉見学
6月	紫陽花見学	12月	クリスマス会
7月	七夕会	1月	初詣、水仙見学
8月	そうめん流し&花火	2月	節分会
9月	ぶどう狩り、敬老会	3月	ひな祭り会

## 2. 施設運営管理

### (1) 職員配置

- ・管理者 1 名（兼務）
- ・計画作成担当者 1 名（兼務）
- ・介護職員 7 名（非常勤 5 名）
- ・事務職員 1 名

### (2) 施設内職員研修(予定内容)・会議等

月	内 容	月	内 容
4 月	認知症の理解 身体拘束防止の対策委員会 ・職員会議	10 月	入浴介助 身体拘束防止の対策委員会 ・職員会議
5 月	接遇 推進会議 ・職員会議	11 月	緊急時の対応 推進会議 ・職員会議
6 月	虐待防止 身体拘束防止の対策委員会 ・職員会議	12 月	感染症について 身体拘束防止の対策委員会 ・職員会議
7 月	食中毒の予防 推進会議 ・職員会議	1 月	誤嚥、口腔ケア 推進会議 ・職員会議
8 月	脱水、熱中症 身体拘束防止の対策委員会 ・職員会議	2 月	虐待防止 身体拘束防止の対策委員会 ・職員会議
9 月	事故対策 推進会議 ・職員会議	3 月	防災訓練 推進会議 ・職員会議

### (3) 防災計画

- ・7 月 自主訓練（災害想定）
- ・11 月 自主訓練（夜間想定）
- ・3 月 消防の指導（火災想定）
- ・防災機材取り扱い等の訓練

### (4) 修繕計画

- ・中庭の排水管の整備

### (5) 苦情解決体制

- ・事業所における相談等については、苦情解決責任者、苦情対策委員会及び第三者委員会を置き、利用者、家族からの相談等に対応します

# 〔みらい保育園〕（千葉市）

## ■ 運営方針 ■

令和7年度も、基本方針をもとに子どもの「主体的・対話的で、深い学び」になる教育を行い、子どもが主体の「遊びが学び」だといえる保育を目指していきます。

また、子どもの頃に自分はかけがいのない存在であることを保証するための、自己の価値・尊厳を認められた体験を重視し、乳幼児教育を大切にされた全体的な計画を立て、子ども・保護者・保育者・地域と共に育ち合う関係を築き、非認知能力を育むための活動を繰り返してまいります。

- ・子育ての専門施設として保育所保育指針を遵守しながら職員が高い意識を持って保育活動を実施します。
- ・子どもたちと向き合う時間を最優先し、時間と心のゆとりを持って保育(仕事)を楽しむために、今までやっていたことの更なる見直しを進めていきます。(各種マニュアル・行事・書類等のICT化など)
- ・次世代を担う若手リーダーの育成をしていきます。

これからも選ばれる園となるための改革等を計画的に進めてまいります。

- ・児童発達支援事業所の併設
- ・認定こども園への移行

## 1. 事業内容

### (1) みらい保育園基本方針

- ・『やさしさ』・『おもいやり』・『あたたかさ』を育み、人間力の向上を図る
- ・現在、失われつつある人間の基礎的な生きるための学びを教え、子どもの意思を尊重し、『させたい』ではなく『やりたい』を大切にされた保育を心がけるようにする
- ・「相手」がいて初めて「自分」が居るといふ人間社会の基礎が学べるように支援する

### 「事業共通事項」

- 「遊び」の中から様々な生活習慣や文化を習得する
- 異年齢児や職員・保護者・地域の人々との関わりを通して、人間が成長し、地域社会で生きていく上で必要な「人と人とのつながり」の大切さを学ぶ
- 保護者との連携を取り、保育にあたるという「共に育む」という意味での共育を理解できるように保護者自身の支援を行う
- 苦情受付・解決方法の具現化を図る。全職員において、統一した対応方法の理解を徹底する
- 防災・不審者等に対する意識向上を図る
- 専門家指導によるリトミック・体育・造形等を行う

### (2) 保育事業

A 通常保育事業（月曜日から金曜日：7時00分～20時00分 土曜日：7時00分～18時00分）

【0歳児】一人ひとりの生活リズムを大切に心地よく過ごす

【1歳児】五感を使って探索活動をし、感覚や指先・身体を使った遊びを十分に楽しむ

【2歳児】生活や遊びの中で、自分の思いや気持ちを言葉や動作で表現する楽しさを知る

【3歳児】自分にとって心地よい居場所を見つけ、活動の幅を広げ集団行動が出来るようになる

【4歳児】保育士や友だちと関わりながら、お互いの気持ちを言葉にして相手に伝え合えるようになる

【5歳児】一つの目標に向かって友だちと協力し合い相談しながら達成感や充実感を味わう

・定員 120名

0歳児：9名 1歳児：18名 2歳児：23名 3～5歳児：70名

B 一時保育定期型（月曜日から土曜日：8時00分～18時00分実施）

週2日～3日のパート就労や通学、看護、介護等による保育が必要な際に、安心して預けられる施設を目指す。産明けから就学前の児童が同じ部屋で関わって過ごす。

・1日定員 10名

C 一時保育不定期型（月曜日から土曜日：8時00分～17時00分実施 土曜日は午前のみ）  
保護者の育児疲れの解消、急病や入院等に伴う一時的に保育が必要な際に、安心して預けられる施設を目指す。

- ・1日定員5名

D 地域交流

- ・小学校行事参加・園内見学・公開保育
- ・体験学習受入れ・ボランティア受入れ・国際交流・ハロウィン
- ・近隣施設行事への参加(夢フィールドサッカー教室、幕張海浜公園七夕まつり、灯籠づくり、ロッテマリーンズ)

(3) 厨房部門

A 食育活動の強化

- ・生涯にわたって健康で質の高い生活を送る資本としての「食を営む力」の基礎を培う
- ・食べた物で人は作られ生きている事を知る

B 衛生管理の徹底

C アレルギー対応の徹底

(4) 看護部門

児童・職員の健康管理体制の強化

職員

- ※職員検便検査 ※定期健康診断・インフルエンザ予防接種の実施
- ※感染症マニュアル・緊急時対応マニュアルに基づく研修及び指導の実施
- ※「AEDの設置」救急救命指導強化

児童

- ※内科検診年2回 ※手洗い・うがい・休息の指導 ※歯科検診年1回 ※歯磨き指導
- ※身体測定月1回 ※尿検査年1回 ※交通安全指導年1回

(5) 行事計画

月	内 容	月	内 容
4月	新年度説明会（未満児・以上児）	10月	運動会・以上児遠足 ハロウィン
5月	内科検診	11月	保育参観（以上児） 芋煮会
6月	5歳児遠足 歯科検診（歯磨き指導）	12月	クリスマス会 幼少関連交流会(海浜打瀬小学校)
7月	七夕・プール開き・みらいまつり すいか割り	1月	正月遊び 進級説明会（未満児・以上児） 就学説明会（5歳児）
8月	5歳児お楽しみ保育(夢フィールド)	2月	節分・卒園遠足・マラソン会
9月	お月見会	3月	新入園児説明会 ひな祭り会・卒園式

※毎月：誕生会 ※随時：保育参観及び保育参加

## 2. 施設運営管理

### (1) 職員配置

- ・園長 1名 ・副園長 1名 ・主任保育士 1名 ・保育士 定数を満たす人数
- ・看護師 1名 ・事務員 1名 ・栄養士 4名 ・非常勤調理員 1名 ・用務員 1名
- ・嘱託医（内科・歯科） 各 1名

### (2) 施設内職員研修(予定内容)・会議等

研修事業名	研修目的	研修内容	開催数・時期
アンケート	研修希望	内容希望	年度内 1回
園内研修	職員間、保護者とのコミュニケーションの活性化・知識・情報共有	意見交換、処遇検討、保育指針改定、虐待防止、児童の権利条約	年 12回
園長研修会	マネジメント能力向上 知識・情報共有	有識者との懇談・講義研修 他園視察研修	年 4回～10回
主任研修 (主任会)	職員の資質の向上（職員育成）	グループ討議（他園との情報交換）や講師からの指導	年 8回
年齢別研修	保育技術の向上 情報の共有化 年齢発達の学習・実践	事例・保育内容等研究	各年齢 2～4回
キャリアアップ研修	保育士が職務内容に応じた専門性の向上に目標を持って取り組めるためのキャリアアップ	専門的な 8分野	その都度
公開保育	外部評価導入	年齢別・各園公開保育	年 1回
全体研修	職員の資質向上	講師による講演実技研修	年 2回
看護師研修	健康管理のための専門知識の向上	感染症・予防接種・小児保健熱性けいれん・エピソード	年 5回
栄養士研修	栄養管理とアレルギー対応のための専門知識の向上	アレルギー食・小児栄養・食育・衛生管理	年 7回
調理員研修	専門知識の向上	衛生・食育研修・実技研修	年 3回

※毎月 1回、報告会・リーダー会議・アレルギー会議・厨房会議を行事前の行事会議を行います。  
職員研修は、園内研修に反映させます。

### (3) 防災計画

- ・風水害、地震、津波、不審者対応、火事等の訓練を毎月 1回行う
- ・防災、不審者、機密書類に関する意識向上を図る
- ・大地震、津波の際には打瀬中学校の武道場 3階へ避難

### (4) 修繕計画

- ・園舎の建替え

### (5) 苦情解決体制

- ・苦情解決責任者：園長
- ・苦情受付責任者：副園長・主任・クラス担当リーダー
- ・第三者委員：苦情解決連絡協議会

## 〔竜神苑〕（東庄町）

### ■ 運営方針 ■

全人口の5人に一人が後期高齢者となる2025年に突入しました。少子化の進行や生産年齢人口の減少による働き手不足は2040年問題として多くの産業に影響を及ぼすとされます。介護事業所としても重要課題となるため、今年度、5S活動やICTによる業務効率化を図り、むり・むだ・むらのない職場環境を整え、生産性向上の上位目的であるサービスの質の向上と人材確保に努めます。また、エルダーメンター制度による業務指導やワンオンワンミーティングにより職員が安心して働き、共に成長できる体制を構築してまいります。

依然として感染症や自然災害は影響力が大きく平時における対策を強化し、デジタルツール等をご家族とのコミュニケーション作りに活用しながら地域住民・児童生徒との交流活動の活性に努めます。待機者数は増加の兆候もない中、リハビリ・口腔・栄養管理の一体的取組は、入院者数の減少など一定の効果を生まれました。今後も認知症への対応力を高め、重度化防止ため科学的データに基づいた根拠ある支援を継続してまいります。

また、職員手帳発行により支援方針を共有し、高齢者の尊厳を守り、その人らしく笑顔で暮らし続けることができる、温かく倫理観あふれる施設風土の確立と本人やご家族さらに職員の満足度向上のため努力をしてまいります。

### 1. 事業内容

#### (1) 概要

- ① 地域密着型施設サービス計画の策定（高齢者が主体性を持ち自立的に生活することを重視）
- ② 食事（水分・栄養ケア計画に基づいた食事管理により最後まで口から食べることを支援）
- ③ 入浴（プライバシーに配慮しゆっくりお風呂に入る習慣や季節感のある個浴を支援する）
- ④ 排泄（オムツからの脱却と薬に頼らない排便習慣をつけ座位による排泄を継続する）
- ⑤ 歯科衛生士による口腔ケア指導で口腔機能を維持し誤嚥性肺炎や疾病悪化を防止する
- ⑥ 立つことを意識した身体的自立と重度化防止のための個別リハビリの実施
- ⑦ 寝たきりによる生活不活発を防止し褥瘡予防に努める
- ⑧ 感染対策の研修や訓練の実施により施設内での伝播蔓延防止に努める
- ⑨ 嘱託医や協力病院との連携を強化し急変時対応の取り決めや看取りの指針を定める
- ⑩ 福祉避難所の運営及び虐待や虚弱者等の緊急受け入れを行い福祉事業に貢献する

#### (2) 利用定員

・29名（ユニット型個室）

#### (3) 利用料金（介護報酬月額を1か月を30日として計算）

区分	介護報酬	左の内利用者負担（1割負担の場合）
要介護1	6,820円/日（204,600円/月）	682円/日（20,460円/月）
要介護2	7,530円/日（225,900円/月）	753円/日（22,590円/月）
要介護3	8,280円/日（248,400円/月）	828円/日（24,840円/月）
要介護4	9,010円/日（270,300円/月）	901円/日（27,030円/月）
要介護5	9,710円/日（291,300円/月）	971円/日（29,130円/月）

※ その他 介護職員等処遇改善加算 食費 居住費（世帯の所得に応じて負担軽減あり）

(4) 行事計画

月	内 容	月	内 容
4月	桜見学ドライブ お楽しみ昼食会	10月	運動会 ハロウィンパレード
5月	つつじ・こいのぼり見学 菖蒲湯	11月	文化祭 おやつバイキング
6月	あやめ見学ドライブ 民謡パレード	12月	クリスマス会 年末歌合戦
7月	七夕まつり・納涼祭 流しそうめん	1月	初詣 白鳥見学 新春かくし芸大会
8月	出羽ノ海部屋力士交流会 バーベキュー	2月	豆まき会 バレンタイン行事 焼き芋会
9月	敬老会 鳴和会下座 岬巡りドライブ	3月	ひな祭り 神代保育園交流会

毎月開催：こじゅりん体操 誕生会 随時開催：竜神喫茶

2. 施設運営管理

(1) 職員配置

- ・ 施設長 1名（介護支援専門員との兼務）
- ・ 介護職員 17名（常勤13名 非常勤4名）
- ・ 管理栄養士 1名 ・ 栄養士 1名
- ・ 介護支援専門員 2名（兼務）
- ・ 生活相談員 1名（兼務）
- ・ 看護職員 3名（常勤1名 非常勤2名）
- ・ 調理員 4名（常勤1名 非常勤3名）

(2) 施設内職員研修(予定内容)・会議等

月	内 容	月	内 容
4月	職員会議 虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会 個人情報保護について	10月	職員会議 個人研究発表会 虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会 介護現場におけるハラスメントについて
5月	職員会議 褥瘡予防・感染予防委員会 感染症・食中毒蔓延防止について	11月	職員会議 褥瘡予防・感染予防委員会 法令順守・介護倫理について
6月	職員会議 運営推進会議 生産性向上対策委員会・事故防止委員会 口腔ケア研修（歯科衛生士による） 褥瘡予防について	12月	職員会議 運営推進会議 生産性向上対策委員会 事故防止委員会 口腔ケア研修（歯科衛生士による） 高齢者権利擁護・虐待防止について
7月	職員会議 虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会 高齢者の栄養管理について	1月	職員会議 虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会 接遇研修
8月	職員会議 褥瘡予防・感染予防委員会 熱中症対策・急変時の対応について	2月	職員会議 褥瘡予防・感染予防委員会 事故防止（気づき報告について）
9月	職員会議 運営推進会議 生産性向上対策委員会・事故防止委員会 災害発生時の対策について（BCP研修）	3月	職員会議 運営推進会議 生産性向上対策委員会 事故防止委員会 感染症発生時の対策について（BCP研修）

- ・ 毎月開催：ユニット会議、リーダー会議、給食会議 奇数月開催：介護技術・排泄セミナー
- ・ 外部研修 高齢者権利擁護身体拘束廃止及び虐待防止研修、防災研修、喀痰吸引研修

(3) 防災計画

- ・避難訓練 年間3回実施（避難、通報、消火訓練、夜間想定 ボランティア団体参加）
- ・風水害対策訓練
- ・地震対策訓練 炊き出し訓練
- ・BCP訓練の実施（自然災害・感染症） PPE着脱訓練 備蓄品見直し
- ・福祉避難所開設

(4) 修繕計画

- ・居室エアコン更新 1,500,000円
- ・ベッドマット交換 1,100,000円
- ・電話機・主装置リース更新（5年リース） 概算1,200,000円
- ・パソコン更新（リースにて5台）
- ・外壁張替については、より現実性のある計画へと見直し、塗装に変更し見積を行う

(5) 苦情解決体制

- ・苦情解決責任者 施設長を苦情解決責任者とする
- ・苦情受付担当者 生活相談員、介護支援専門員、その他事業所が任命する役職者等を苦情受付担当者として、入居者・ご家族からの苦情・意見・要望に対し迅速で誠意ある対応を心掛ける
- ・第三者委員 社会性や客観性を確保し、入居者の立場や特性に配慮した適切な対応を推進するため第三者委員を2名置く
- ・その他の相談窓口 千葉県国民健康保険団体連合会 介護保険課・苦情処理係  
東庄町健康福祉課

## 〔広尾苑〕（市川市）

### ■ 運営方針 ■

法人理念の「ご利用者第一主義」に基づき、介護を必要とする高齢者が、個人としての尊厳が守られるサービスの提供を基本とし、個人情報保護及び公平な処遇、人としての権利の擁護、人生の最終段階においても居場所になる施設を目指します。

介護を受けながらも、残存機能を活用し、自己決定が尊重され、できるだけ自宅と同じような生活が実現できるよう、温かみのある施設を作ります。利用者の声、家族の声、地域社会の声に耳を傾け、施設運営に活かします。

職員は常に研鑽し、認知症の方への適切な対応に努め、相互に責任と信頼で協調のある職場環境を作ります。

### <特別養護老人ホーム広尾苑>

#### 1. 事業内容

##### (1) 概要

- ・入居者が安心・安全な生活を送るための支援を行います。そのため、職員一人ひとりが今現在の入居者の体調が分かり、近い将来におきることが理解でき、今現在に行うべき支援が提供できるよう努めます。
- ・適切な対応のために、身体拘束や虐待防止など職員研修も定期的に行います。また、居室担当の介護職員を決めて、看取り介護委員会を新設置し職員の質の向上に努めます。
- ・低栄養や環境整備の不備などによる衰弱や褥瘡、感染症の発症を予防し、適切な健康管理を行います。
- ・行事や食事メニュー、生活環境装飾などで季節感をもって暮らして頂くよう努めます。
- ・ボランティアの受け入れや地域行事への参加を通じて、地域との交流を広めます。
- ・幼老一体型施設の特徴を生かし、世代を超えた交流を深めます。

##### (2) 利用定員

- ・特別養護老人ホーム 定員 50 名
- ・ショートステイ（予防含む） 定員 10 名

##### (3) 利用料金（介護報酬月額を 30 日として計算）

###### ①特別養護老人ホーム ※令和 6 年度介護報酬単位に基づく

区分	介護報酬	左の利用者負担（1割の場合）
要介護 1	7,002 円/日（210,045 円/月）	701 円/日（21,030 円/月）
要介護 2	7,733 円/日（231,990 円/月）	774 円/日（23,220 円/月）
要介護 3	8,517 円/日（255,503 円/月）	847 円/日（25,410 円/月）
要介護 4	9,259 円/日（277,761 円/月）	931 円/日（27,930 円/月）
要介護 5	9,980 円/日（299,393 円/月）	993 円/日（29,790 円/月）

###### ②ショートステイ ※令和 6 年度介護報酬単位に基づく

区分	介護報酬	左の利用者負担（1割の場合）
要支援 1	5,528 円/日	554 円/日
要支援 2	6,855 円/日	690 円/日
要介護 1	7,357 円/日	732 円/日
要介護 2	8,067 円/日	805 円/日
要介護 3	8,851 円/日	889 円/日
要介護 4	9,593 円/日	962 円/日
要介護 5	10,314 円/日	1,035 円/日

#### (4) 行事計画

月	内 容	月	内 容
4月	お花見散策	10月	散歩 ハロウィン
5月	端午の節句 母の日	11月	紅葉散策
6月	父の日	12月	クリスマス会
7月	七夕祭り	1月	正月
8月	広尾苑夏祭り	2月	節分
9月	散歩 敬老の日	3月	ひな祭り お花見

## 2. 施設運営管理

### (1) 職員配置 (特養・ショートステイ)

- ・施設長 1名
- ・主任介護職員 1名
- ・介護支援専門員 1名
- ・生活相談員 1名
- ・介護職員 26名
- ・看護職員 4名
- ・管理栄養士 1名
- ・調理員 6名
- ・用務員 2名

### (2) 施設内職員研修(予定内容)・会議等

月	内 容	月	内 容
4月	法人の理念と方針 感染症対策委員会 看取り介護委員会の開設準備会①	10月	感染症対策委員会、感染症について②、 食中毒の予防(研修) 看取り介護委員会②
5月	身体拘束・虐待防止委員会	11月	身体拘束・虐待防止委員会 虐待ゼロへの取り組み(研修)
6月	事故防止委員会 事故の予防発生防止研修 看取り介護委員会の開設準備会②	12月	事故防止委員会、介護の疑問相談会 看取り介護委員会③
7月	感染対策委員会 感染症について①(研修)	1月	感染対策委員会、高齢者の尊厳とプ ライバシーの保護(研修)
8月	身体拘束・虐待防止委員会、認知症ケ ア、虐待防止(接遇研修)、 看取り介護委員会①	2月	身体拘束・虐待防止委員会 安心安全な環境作り(研修) 看取り介護委員会④
9月	事故防止委員会、応急手当・救命講習	3月	事故防止委員会、緊急時の対応

### (3) 防災計画

避難訓練(通報・避難・消火、夜間想定を含む) 5月・9月・11月・2月  
地震、台風、大雨、土砂等の非常災害対策

### (4) 修繕計画

防犯カメラの設備一式の交換  
褥瘡対策用のエアマットと除圧マットの購入(リース)  
センサーマットの追加導入

### (5) 苦情解決体制

施設長を苦情解決責任者とし、利用者・家族からの苦情・意見・要望を受け付け、関係部署と連帯し事態の改善を行う。

## 〔広尾みらい保育園〕（市川市）

### ■ 運営方針 ■

基本方針をもとに、子どもが主体の保育・子どもの学びや育ちを実現していくために「主体的・対話的で深い学び」になる教育を取り入れていきます。子ども一人ひとりの育ちを大切に、保護者の方から信頼され安心して預けられる保育園・地域に根差した保育園を目指します。

また、広尾苑との交流を図り、幼老合築ならではの触れ合いを大切にしていきます。さらに施設内外の研修を強化し保育士の質の向上・定着を目指します。

### 1. 事業内容

#### (1) 基本方針

- ・「やさしさ」「おもいやり」「あたたかさ」を育み、人間力（人間性）の向上を図る
- ・「遊び」の中から様々な生活習慣や文化を習得する
- ・異年齢の関わりを通して、人間が成長し、地域社会で生きていくうえで必要な「人と人のつながり」の大切さを学ぶ
- ・保護者との連携をとりながら保育にあたるという「共に育む」という意味での共育を理解できるよう、保護者自身の支援を行う

#### (2) 施設概要

- ・通常保育事業 定員 90 名（0 歳児 10 名、1 歳児 16 名、2 歳児 16 名、3～5 歳児 計 48 名）
- ・一時保育

#### ○通常保育事業

【保育時間】 月曜日から金曜日 7時00分～20時00分 土曜日 7時00分～18時00分

##### 【0 歳児】

個々の生活リズムを大切にし、心地よく過ごす

##### 【1 歳児】

遊びの中から自分以外の人や物事に気づき、興味をもち、言葉の世界を広げていく

##### 【2 歳児】

日々の生活や遊びを通して、コミュニケーションを楽しむ

##### 【3 歳児】

- ・自分の好きな遊びを楽しむ中で、自分にとって快い居場所を獲得していく
- ・保育者や友だちと共に過ごす中で、生活経験を広げていく

##### 【4 歳児】

- ・友だちとのつながりを広げ、遊びや生活をそのつながりの中で楽しんでいく
- ・自分でできることを喜びながら、健康・安全など生活に必要な基本的習慣を徐々に体得していく

##### 【5 歳児】

- ・基本的な生活のルールや習慣の必要性を理解し、行動しようとする
- ・身近な環境や自然の中で興味をもった事象に対して、自分たちの生活との関係に気づき、それらを遊びや生活に取り込んで、自分の経験として深められるようにしていく

#### ○一時保育事業

##### 【保育時間】

毎週 月曜日から金曜日 9時00分～17時00分

- ・就労や通院、介護、育児疲れ、その他社会的理由により、一時的に家庭での保育が困難な方を対象に、安心してお子様を預けることのできる施設を目指す
- ・安心できる環境の下、いろいろな人や物に触れる

#### (3) 厨房部門

##### 【食育活動の強化】

生涯にわたって健康で質の高い生活を送る基本としての「食を営む力」の基礎を培う

##### 【完全給食・行事食の実施】

月曜日から土曜日までの完全給食を実施する  
 季節や園内のイベントにあわせて行事食を提供していく

○行事食（予定）

月	内 容	月	内 容
4月	入園・進級お祝い給食	10月	ハロウィンお楽しみ給食
5月	柏餅（節句）・こいのぼり給食	11月	食育お楽しみ会
6月	食育お楽しみ会	12月	クリスマスお楽しみ給食
7月	七夕給食	1月	七草粥
8月	食育お楽しみ会	2月	恵方巻き（節分）
9月	お団子（お月見）	3月	ひなまつりお楽しみ給食

【衛生管理の徹底】

給食室より感染症等の発生を防ぐ為、職員の健康管理の徹底と厨房内の清掃を徹底する

(4) 看護部門

【児童・職員の健康管理体制の強化】

- ・定期健康診断、インフルエンザ予防接種の実施（職員）
- ・感染症マニュアルに基づく、対応方法及び衛生管理方法の指導、研修等の実施
- ・児童健康診断 年間2回
- ・児童歯科検診 年間2回
- ・歯みがき指導 月齢に合わせて随時実施
- ・職員健康診断 年間1回

(5) 年間行事計画（予定）

月	内 容	月	内 容
4月	はじめましての会 誕生日会・避難訓練	10月	運運動会・ハロウィン・避難訓練 お散歩遠足/芋掘り遠足（以上児） 誕生日会
5月	端午の節句・クラス懇談会・避難訓練 お散歩遠足/芋苗植え遠足（以上児） 誕生日会	11月	お散歩遠足（2歳児）・内科健診 歯科検診・誕生日会・避難訓練
6月	内科健診・誕生日会・避難訓練 歯科検診（歯みがき指導）	12月	クリスマス会 誕生日会・避難訓練
7月	七夕・夕涼み会 誕生日会・避難訓練	1月	もちつき会・クラス懇談会 誕生日会・避難訓練
8月	お泊り保育（年長児） 誕生日会・避難訓練	2月	節分会（豆まき）・卒園遠足 誕生日会・避難訓練
9月	敬老の日 誕生日会・避難訓練 交通安全教室	3月	ひな祭り・誕生日会・避難訓練 卒園式・お別れ会

## 2. 施設運営管理

### (1) 職員配置（令和7年4月1日配置予定人員）

- ・園長 1名      ・クラスリーダー保育士 5名      ・保育士 定員を満たす人数
- ・栄養士 2名      ・調理員 2名      ・事務員 1名

### (2) 各種研修

施設内研修（予定内容）・会議等

月	内 容	月	内 容
4月	理念・基本方針・保育計画等	10月	感染症対策
5月	熱中症対策	11月	外部研修報告（給食アレルギー児の対応）
6月	プール・水遊びについて	12月	5歳児就学に向けての取り組み
7月	保育園での災害対策	1月	外部研修報告（市川市職員自主研修）
8月	園内での重要事故について	2月	外部研修報告（年齢別研修）
9月	不適切保育について	3月	総括（クラス・個人等）

※毎月1回（リーダー会議・給食会議）、行事担当会議、その都度に応じて研修報告などを内部研修に取り入れる

外部研修（予定内容）

研修事業名	研修目的	研修内容	開催数・時期
園長研修	マネジメント能力向上 知識・情報共有	有識者との懇談・講義研修 他園視察研修	年4回～10回
主任研修	職員の資質向上（職員育成）	グループ討議（他園との情報交換） や講師からの指導	年1回
年齢別研修	保育技術の向上 情報の共有化 年齢発達の学習・実践	事例・保育内容等研究	年に2～5回
キャリアアップ研修	保育士が職務内容に応じた 専門性の向上に目標を持って 取り組める為のキャリアアップ	専門的な8分野	その都度
看護師研修	健康管理の為の専門知識の 向上	感染症・予防接種・小児保健熱性 痙攣・エピペン	年1回
栄養士研修	栄養管理とアレルギー対応 の為の専門知識の向上	アレルギー食・小児栄養 食育衛生管理	年1回
市川市職員自主研修	専門知識の向上	講師による講演	年2回
就学時前研修	専門知識の向上	講師による講義	年1回

### (3) 防災計画

- ・月に1度の避難訓練を実施する
- ・初期消火訓練を含めた、最低年2回の防災訓練を実施する
- ・園庭及び園外保育（散歩など）の際は、防災ブザーを携行する
- ・不審者出現時や万が一の災害時等に備え、全保護者に対し一斉に情報を提供できるようメールする

- (4) 修繕計画
  - ・ 保育室の窓のストッパー修繕
- (5) 苦情解決体制
  - ・ 苦情受付・解決方法の具現化
  - ・ 全職員において、統一した対応方法の理解・徹底を実施する
- (6) 「不適切な保育」防止体制
  - ・ 外部、施設内研修を充実させ、全職員において統一した対応方法の理解・徹底を実施する

# 〔木更津みらい学舎〕（木更津市）

## ■ 運営方針 ■

「やさしさ」「おもいやり」「あたたかさ」を育み、人とのつながりの大切さを学びます。

児童数が多い地域のため木更津みらい会館との併用で保育の充実を図り、就労家庭及びひとり親家庭の児童の放課後と学校休業日に適切な遊び、生活の場を与え、保護者と連携を取りながら、児童一人ひとりに合わせたケアに努めます。また、職員の質の向上、定着を目指します。

## 1. 事業内容

### (1) 利用定員

90名

### (2) 利用時間

放課後 13時00分～19時00分 学校休業日 7時30分～19時00分

### (3) 利用料金

15,000円/月（基本料金 13,000円 保険・おやつ代等 2,000円）

### (4) 年間行事計画

月	内 容	月	内 容
4月	新入生歓迎会・お誕生日会	10月	ハロウィン・お誕生日会
5月	こどもの日の祝い・お誕生日会	11月	お誕生日会
6月	お誕生日会	12月	クリスマス会・お誕生日会
7月	プール開き・お誕生日会	1月	お誕生日会
8月	夏祭り・お誕生日会	2月	節分・バレンタインデー・お誕生日会
9月	敬老の日の祝い・お誕生日会	3月	ひな祭り・6年生を送る会・お誕生日会

## 2. 施設運営管理

### (1) 職員配置

常勤職員 1名 非常勤職員 10名(予定)

### (2) 法人内研修及び施設内研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4月	職員会議(新一年生の様子について)	10月	職員会議(感染症対策)
5月	職員会議・学童会議(予定)	11月	職員会議(クリスマス会について)
6月	職員会議・木更津市学童保育所協会総会	12月	職員会議(冬休みの過ごし方について)
7月	職員会議(夏休みの過ごし方について)	1月	職員会議・学童会議(予定)
8月	職員会議(熱中症対策について)	2月	職員会議(新年度に向けて)
9月	職員会議・学童会議(予定)	3月	職員会議(春休みの過ごし方について)

### (3) 防災計画

・避難訓練(隣接する請西苑と避難・消火訓練)

### (4) 修繕計画

・木更津みらい会館手洗い水栓交換

## 〔請西苑〕（木更津市）

### ■ 運営方針 ■

#### 特別養護老人ホーム請西苑

特別養護老人ホームでは、入居者の高齢化による健康状態の悪化や認知症が進む中で、個人としての尊厳を守り心のこもったケアを行い、居心地の良い場所の提供を心がけます。また、地域の各関係機関と情報共有し、稼働率の安定を目指すとともに、職員の質の向上を図ります。

#### グループホーム請西苑

グループホームでは、認知症の方の生活機能低下や身体機能の低下が進む中で、家族との関わりを重視し、できることを大切に平穏な日常生活がおくれるよう心のこもった介護を心がけます。

### <特別養護老人ホーム請西苑>

#### 1. 事業内容

##### (1) 概要

- ①入居者の介護計画作成
- ②食事・入浴・排泄介助サービス
- ③医療機関との連携による健康管理
- ④入居者に対しての機能訓練の実施
- ⑤運営推進会議の開催

##### (2) 利用定員

・29名（3ユニット）

##### (3) 利用料金

区分	介護報酬	左の内利用者負担（1割の場合）
要介護3	255,000円/月	25,500円/月
要介護4	277,500円/月	27,750円/月
要介護5	299,100円/月	29,910円/月

その他、食費・居住費（世帯の収入に応じて負担軽減あり） 処遇改善加算

##### (4) 行事計画

月	内 容	月	内 容
4月	お花見見学	10月	ハロウィン
5月	端午の節句・運営推進会議	11月	芋掘り（こども園）見学・運営推進会議
6月	お誕生日会	12月	クリスマス会・お誕生日会
7月	七夕会・運営推進会議	1月	正月行事・運営推進会議
8月	納涼祭	2月	節分行事
9月	敬老会・お誕生日会・運営推進会議	3月	ひな祭り会・お誕生日会・運営推進会議

#### 2. 施設運営管理

##### (1) 職員配置

- |          |           |        |            |
|----------|-----------|--------|------------|
| ・管理者     | 1名（兼務）    | ・生活相談員 | 1名（兼務）     |
| ・介護支援専門員 | 1名        | ・介護職員  | 15名（非常勤3名） |
| ・看護職員    | 4名（非常勤1名） | ・厨房    | 3名（非常勤2名）  |
| ・事務員     | 2名（非常勤1名） | ・用務員   | 1名（非常勤）    |

(2) 施設内職員研修(予定内容)・会議等

月	内 容	月	内 容
4月	ガウンテクニック(実践)	10月	ガウンテクニック(実践)
5月	事故防止対策方法検討会	11月	事故防止対策方法検討会
6月	排泄介助(実践)	12月	感染症予防対策方法
7月	認知症への理解・対応方法	1月	食事時の姿勢・介助方法
8月	接遇・コンプライアンス	2月	移乗介助方法・注意する事
9月	身体拘束・虐待防止	3月	身体拘束・虐待防止

(3) BCP 対応訓練

- ・年2回の訓練(震災・感染症)
  - 9月 感染症を想定したBCP訓練の実施
  - 3月 震災を想定したBCP訓練の実施

(4) 防災計画

- ・年3回の防災訓練(消火、通報、避難)
  - 6月 地震災害を想定した訓練の実施
  - 11月 夜間を想定した訓練の実施
  - 3月 防災設備の取扱い、救急救命等の教育  
火災を想定した訓練の実施

(5) 苦情解決体制

- ・苦情解決責任者  
施設長又は、事業所を管理する立場にある者を苦情解決責任者とする
- ・苦情受付担当者  
介護支援専門員・生活相談員、その他、事業所が任命する役職者を苦情受付担当者とする
- ・第三者委員  
苦情解決に社会性や客観性を確保し、利用者の立場や特性に配慮した適切な対応を推進するため、第三者委員を2名設置する

<グループホーム請西苑 >

1. 事業内容

(1) 概要

- ①入居者の介護計画作成
- ②食事・入浴・排泄介助サービス
- ③医療機関との連携による健康管理
- ④入居者に対しての機能訓練の実施
- ⑤運営推進会議の開催

(2) 利用定員

- ・9名(1ユニット)

(3) 利用料金

区 分	介護報酬	左の内利用者負担(1割の場合)
要支援2	234,300円/月	23,430円/月
要介護1	235,500円/月	23,550円/月
要介護2	246,600円/月	24,660円/月
要介護3	253,800円/月	25,380円/月
要介護4	258,900円/月	25,890円/月

要介護5	264,600円/月	26,460円/月
入居金 300,000円	居室代 40,000円/月	水道光熱費 15,000円/月
食事代 1,500円/日	おやつ代 200円/日	処遇改善加算

#### (4) 行事計画

月	内 容	月	内 容
4月	お花見・公園散策	10月	運動会・ハロウィン
5月	鯉のぼり見学・公園散策・運営推進会議	11月	紅葉見学・運営推進会議
6月	あじさい見学・公園散策	12月	クリスマス会
7月	七夕会・そうめん流し・運営推進会議	1月	初詣・お正月遊び・運営推進会議
8月	納涼祭・花火大会	2月	節分
9月	お月見・敬老会・運営推進会議	3月	ひな祭り・運営推進会議

その他 ・お誕生日会 ・おやつレク

## 2. 施設運営管理

### (1) 職員配置

・ 管理者 1名 (兼務) ・ 計画作成担当者 1名 (兼務) ・ 介護職員 5名 (非常勤1名)

### (2) 施設内職員研修(予定内容)・会議等

月	内 容	月	内 容
4月	ガウンテクニック (実践)	10月	ガウンテクニック (実践)
5月	事故防止対策方法	11月	事故防止対策方法
6月	排泄介助 (実践)	12月	感染症予防対策方法
7月	認知症への理解・対応方法	1月	食事時の姿勢・介助方法
8月	接遇・コンプライアンス	2月	移乗介助方法・注意する事
9月	身体拘束・虐待防止	3月	身体拘束・虐待防止

### (3) BCP 対応訓練

・ 年2回の訓練(震災・感染症)  
 9月 感染症を想定したBCP訓練の実施  
 3月 震災を想定したBCP訓練の実施

### (4) 防災計画

・ 年3回の防災訓練(消火、通報、避難)  
 6月 地震災害を想定した訓練の実施  
 11月 夜間を想定した訓練の実施  
 3月 防災設備の取扱い、救急救命等の教育  
 火災を想定した訓練の実施

### (5) 苦情解決体制

・ 苦情解決責任者  
 施設長又は、事業所を管理する立場にある者を苦情解決責任者とする  
 ・ 苦情受付担当者  
 介護支援専門員・生活相談員、その他、事業所が任命する役職者を苦情受付担当者とする  
 ・ 第三者委員  
 苦情解決に社会性や客観性を確保し、利用者の立場や特性に配慮した適切な対応を推進するため、第三者委員を2名設置する

## 〔千葉みらい響の杜学園〕（千葉市）

### ■ 運営方針 ■

児童養護施設千葉みらい響の杜学園をプラットフォーム（センター施設）とし、サテライト的に社会的養護の関連施設の連携を強化して、あらゆる角度から子どもに応じた支援をします。そして社会の一員として、働いて健全に社会生活が送れる人を育成します。

職員も自分の特性を生かして、それぞれの分野で自分の能力を磨き、その道の専門職として、子どもたちが幸せになれる仕事をします。

開園 12 年目のテーマは、「もう一つの還る家になるために、私たちは傍に居続けよう」です。

- ① 温かい職場、思いやりと感謝の気持ちを大切にする職場にします。
- ② 児童福祉のプロになります。「チーム力の強化と支援方法の研究」

### < 児童養護施設 >

#### 1. 事業内容

##### (1) 概要

###### ① 入所児の受け入れ

- ・ 入所理由、家庭状況等の理解
- ・ 生活の仕方、決まりを教える
- ・ 施設での生活の意味について年齢に応じて理解させる
- ・ 子ども同士で集団にとけ込めるよう配慮する
- ・ 指導員、保育士との関係づけ

###### ② 退所児の準備支援と家庭調査

- ・ 家庭、親の調整（面会、文通、諸機関を通じて）
- ・ 自分の将来について、子どもなりに理解させる
- ・ 家庭復帰、進路指導

###### ③ 子どもの発達に有効な生活環境を作る

- ・ 環境整備
- ・ 楽しい雰囲気
- ・ 指導員、保育士、子ども同士の和やかな人間関係

###### ④ 問題を持つ子の支援

- ・ 問題の捉え方、原因の理解
- ・ 具体的支援の計画、実施
- ・ 個別化と集団

###### ⑤ 対外諸機関及び社会資源の活用と相互協力

- ・ 児童相談所、福祉事務所、市、町、学校、地域、他諸機関との連絡や協力
- ・ 社会資源の活用
- ・ ボランティア受け入れ、活用
- ・ PTA、授業参観、子ども会等への参加
- ・ 子ども同士の交流（遊び、行事、招待等）

##### (2) 定員 48名（一時保護所6名含む）

##### (3) 事務費保護単価（月額）設定

本園（分園を含む） 470,372円（470,372円×36名×12か月＝203,200,704円）

地域小規模施設 265,697円（265,697円×6名×12か月＝19,130,184円）

一時保護専用施設 276,896円（276,896円×6名×12か月＝19,936,512円）

※事務費収入合計（年額）240,000,000円

(4) 行事計画

月	内 容	月	内 容
4月	入学・進級、進学を祝う会、 着任式（止まり木の会）、お誕生日会	10月	秋の寮外出、ハロウィン、川戸地区 スポーツ祭、お誕生日会
5月	春の全体外出、小・中学校連絡会議、 お誕生日会	11月	芋掘り、七五三、響魂祭（学園祭）、 お誕生日会
6月	児童健康診断、お誕生日会 交通安全教室	12月	クリスマス会、大掃除、餅つき、 小・中学校連絡会議、お誕生日会
7月	七夕の会、お誕生日会	1月	初詣、お誕生日会
8月	千児協・響の杜球技大会、キャンプ、 夏祭り、幕張花火大会、プール、 お誕生日会	2月	節分、千児協マラソン大会、健康診断、 お誕生日会
9月	お月見、お誕生日会	3月	ひな祭り、響の杜駅伝大会、巣立ちの 会、寮外泊、お誕生日会

2. 施設運営管理

(1) 職員配置

- ・施設長 1名 ・副施設長 1名 ・事務員 1名 ・家庭支援専門相談員 2名 ・個別対応職員 1名
- ・児童指導員/保育士 30名 ・里親支援専門相談員 1名 ・心理療法士 1名
- ・自立支援担当職員 1名 ・特別指導員 1名 ・栄養士 1名 ・調理員 4名 ・嘱託医 1名

(2) 施設内職員研修(予定内容)・会議等

月	内 容	月	内 容
4月	職員会議、(外部研修報告) 理念・基本方針、事業計画について	10月	職員会議、(外部研修報告) 事例研究②愛ホーム
5月	職員会議、(外部研修報告) 安全・安心対策について	11月	職員会議、(外部研修報告) 事例研究③つばさホーム
6月	職員会議、(外部研修報告) 被措置児童虐待対応について	12月	職員会議、(外部研修報告) 里親制度について
7月	職員会議、(外部研修報告) 自立支援プログラムについて	1月	職員会議、(外部研修報告) 公文式学習の成果について
8月	職員会議、(外部研修報告) 他施設との交換研修	2月	職員会議、(外部研修報告) 集団遊びについて
9月	職員会議、(外部研修報告) 事例研究①仁ホーム	3月	職員会議、(外部研修報告) 今年度の総括

その他「子どもの自立を促すコミュニケーションプログラム」セカンドステップを研修する  
(引き続き公文研修を行う)

(3) 防災計画

- ・毎月、避難訓練を行う
- ・年1回、消防署員の指導のもと消火訓練を行う

(4) 修繕計画

- ・本園リフォーム・改修、発電システム

(5) 苦情解決体制

- ・第三者委員を設け、苦情申出窓口を設置する

## 〔認定こども園木更津みらい〕（木更津市）

### ■ 運営方針 ■

- ・『幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿』を指標とし、子どもが主体的で深い学びができるように、生命の保持や情緒の安定のための『養護』と環境を通して行う『教育』を、具体的に推し進めます。
- ・園と保護者が共に協力し、子ども一人ひとりの育ちの大切さや、自己肯定感へつながるような支援、共育を推進します。
- ・感染症対策等、利用者、職員の安全で安心な環境作りに取り組みます。
- ・外部研修や園内研修を強化し、子ども一人ひとりの歩みに合わせた保育、受容と共感のできる保育教諭の資質向上を目指します。
- ・職場環境の改善に取り組み、働きやすく、職員一人ひとりが主体的に働ける、安心・安全な職場を目指します。
- ・隣接する、請西苑、みらい学舎との連携を深め、園周辺の環境整備に取り組みます。

### 1. 事業内容

#### (1) 認定こども園木更津みらい基本方針

子どもたちの心に『やさしさ』『おもいやり』『あたたかさ』を育てる、保育・教育  
子ども一人ひとりに寄り添い、個々の『生きる力』の向上を目指す

#### (2) 施設概要

##### ①通常保育事業

##### 【利用定員】90名

- ・3号認定こども：0歳児 6名、1歳児 12名、2歳児 12名
- ・2号認定こども：3歳児 16名、4歳児 16名、5歳児 16名
- ・1号認定こども：3歳児 4名、4歳児 4名、5歳児 4名

##### 【開園時間】

- ・月曜日から金曜日 7時00分～19時00分
- ・土曜日 7時00分～18時00分
- ・休園日：日曜日・祝日・12月29日～1月3日

##### 【保育方針】

- ・保護者と共に子育てをしていく「共育」を目指す
- ・いろいろな体験をすることで、自由に遊びを選び、共に成長し協調性を育む

##### 【保育目標】

- ・心身ともに健やかな子
- ・創造力を発揮しながら自ら考えて行動できる子
- ・互いの個性や特性を尊重して社会性を身につけた子

##### 【教育目標】

- 0歳児：生理的欲求を満たした生活リズムをつかむ
- 1歳児：行動範囲が広がり探索活動を盛んにする
- 2歳児：自分の思いやりや気持ちを言葉や行動で表現する楽しさを知る
- 3歳児：身近な仲間や自然等の環境と積極的にかかわり、意欲を持って活動する
- 4歳児：信頼感を深め、仲間と共に感情豊かな表現をする
- 5歳児：集団の中で自立的・意欲的に活動し、体験を積み重ねる

##### 【特色のある教育・保育】

- ・体操・英語・リトミック遊び等、外部講師を招いての指導
- ・幼老統合ケア・小学校との接続教育（感染症拡大の際は、交流事業は中止する場合もあり）

##### ②地域子育て支援事業（感染症拡大の際は、中止する場合もあり）

##### 【活動日及び時間】

- 園庭開放 第3水曜日 10時00分～11時30分
- 教育相談 毎週水曜日 13時30分～15時30分 〈事前連絡：要予約〉

##### ③厨房部門

##### 【食育活動の強化】

- ・生涯にわたっての、健全な心身を培う「食を営む力（しっかり食べる力）」「豊かな人間性」を育む
- ・栽培から調理まで、クッキング保育の実践

**【完全給食・行事食の実施】**

- ・月曜日から土曜日まで完全給食を実施
- ・季節、園内行事に合わせた行事食の提供

行事食（予定）

月	内 容	月	内 容
4月	お花見弁当・筍ご飯	10月	ハロウィンおたのしみ給食 焼き芋大会・新米試食
5月	柏餅・こどもの日おたのしみ給食	11月	七五三祝い膳
6月	梅ジュース・豆ご飯	12月	クリスマスお楽しみ給食 おもちつき・冬至南瓜
7月	七夕おたのしみ給食	1月	七草粥・おしるこ
8月	夏野菜カレーパーティー フルーツポンチ作り	2月	節分給食・恵方巻 バレンタインおやつ作り
9月	月見団子・さんま給食（年長児） 防災給食	3月	ひなまつり給食 卒園、進級祝い給食

**【衛生管理の徹底】**

- ・感染症等の発生を防ぐ為、職員の健康管理の徹底
- ・厨房内の清掃、点検作業の徹底
- ・終業作業点検の実施（毎日）
- ・厨房職員以外の厨房への立ち入りを原則禁止

**【アレルギー児等対応の徹底】**

- ・アレルギー児会議（月1回）
- ・全職員に周知徹底
- ・毎月の身体測定から一人ひとりの成長曲線を把握し、肥満対策や成長遅滞等を把握

④衛生部門

**【健康管理強化】**

○職員

- ・定期健康診断（年1回）
- ・インフルエンザ予防接種の実施
- ・検便検査（月1回※厨房職員は2回）
- ・感染症、緊急時対応マニュアルに基づく研修
- ・衛生管理法の研修
- ・AEDの設置 救急救命指導強化

○児童

- ・内科健診（年2回）、歯科検診（年1回）、身体測定（毎月）
- ・手洗い、うがい、鼻かみ、休息の指導
- ・歯磨き指導（外部講師指導年1回・年齢月齢に合わせて随時実施）
- ・感染症対策の周知連絡・感染症状況の報告

⑤年間行事計画

月	内 容	月	内 容
4月	・はじめましての会	10月	・内科健診・ハロウィン集会・お芋ほり・運動会
5月	・こどもの日集会・内科健診・個人面談	11月	・3歳4歳児遠足・七五三集会・焼き芋の会
6月	・歯磨き指導・時の記念日 ・保育参観・引き渡し訓練※給食試食会	12月	・お餅つき大会・生活発表会・クリスマス集会 ・年末年始の保育

7月	・プール開き・七夕集会 ・すいか割り ・夏祭り・年長児お泊り保育	1月	・お正月の会・個人面談 ・年長児保護者保育参加
8月	・お盆期間中の保育	2月	・節分・交通安全指導
9月	・お月見・敬老の日集会 ・歯科検診	3月	・ひな祭りの会・進級を喜ぶ会 ・卒園式・春休み保育

〔毎月〕誕生会 身体測定 避難訓練 〔随時〕子育て相談  
 ※感染症予防対策のため、現状を確認しながら中止することもあり

## 2. 施設運営管理

### (1) 職員配置（令和7年4月1日配置予定人員）

- ・園長 1名 ・副園長 1名 ・主幹保育教諭 1名・保育教諭 22名（非常勤職員含む）
- ・事務職員 2名 ・栄養士 2名 ・調理師 1名 ・非常勤調理員 3名 ・用務員 1名
- ・委託医（内科・歯科）各1名 ・園薬剤師 1名 ・体育、リトミック、英会話講師 各1名

### (2) 施設内職員研修（予定内容）・会議等

※感染症拡大防止のためZoom研修や開催見合わせもあり

月	内 容	月	内 容
4月	(君) 総会 (園) 5年未満職員研究テーマ設定	10月	(県) アレルギー児研修会 (君) 主任保育士研修会(食)業務検討会
5月	(木) 総会(君) 保育実技研修会 (千) 保育研究大会(食) 食育指導研修 (園) 衛生管理法研修	11月	(県) 乳児保育研修会 (木) 保育実技研修会(木) 理事会 (木) 保護者対応研修(君) 施設長研修
6月	(君) 子育て支援事業研修会 (君) 保育実技研修会(木)施設長研修会 (木) 講話と調理実習 (園) 心肺蘇生法(AED)研修会	12月	(木) 保育内容研修会 (県) 保育振興大会(君) 施設長部会 (君) 給食献立研修会
7月	(君) 乳児研修会 (木) 保育実技研修(千)中堅保育士研修会 (園) 不審者対応訓練・研修	1月	(君) 保育士研修・懇談会 (園) 外部講師による絵本の読み聞かせ 研修
8月	(君) 保育研修会 (食) 食育指導研修・業務連絡会	2月	(木) 理事会(認)地域活性化研修会 (食) 報告会、業務検討会、計画案
9月	(県) 主任保育士研修会(君) 保育研修会	3月	(園) 5年未満職員研究発表

- (園) 園内研修 (県) 千葉県保育協議会 (君) 千葉県保育協議会君津支会 (学) 千葉県学事課  
 (木) 木更津市保育協議会 (幼) 幼稚園教育課程研究協議会  
 (食) 君津健康福祉センター (認) 認定こども園協会  
 ○毎月：定例職員会議 給食・アレルギー会議 リーダー会議  
 未満児(0歳～2歳児)担当会議 以上児(3歳～5歳児)担当会議  
 ○随時：キャリアアップ研修 木更津市巡回指導研修  
 特別教育講師との話し合い  
 絵本の読み聞かせ研修

### (3) 防災計画

- ・防火管理者：主幹保育教諭
- ・地震・火事・不審者対応等の訓練（毎月）
- ・災害時園児引き渡しカードの作成、引き渡し訓練の実施（年1回）
- ・安全保育の徹底、環境整備の点検、防災備品の点検管理、避難通路の確認整備（毎月）
- ・非常食管理

- ・非常事態対応の施設備品整備管理
- ・避難場所 真舟小学校との連携連絡確認
- ・「園児登園管理アプリ」での情報発信
- ・BCPの見直し、検討、作成

(4) 修繕計画

- ・園庭遊具（みらいば・中庭）
- ・土壌改善

(5) 設置計画

- ・園庭遊具（みらい場・中庭）
- ・園庭日よけ（みらい場・中庭）

(6) 苦情解決体制

- ・苦情解決責任者：園長
- ・苦情受付担当者：主幹保育教諭
- ・第三者委員

苦情解決に社会性や客観性を確保し、利用者の立場や特性を配慮した適切な対応を推進するため第三者委員を2名設置する

## [未来の杜] (千葉市)

### ■ 運営方針 ■

義務教育終了児童等が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、共同で生活する住居において、日常生活上の援助及び生活指導並びに就業の支援を行うものとします。

また、退去した場合においても、必要に応じて継続的に相談その他の援助を行うものとします。

### <自立援助ホーム>

#### 1. 事業内容

- (1) 利用者に対し、就労への取組姿勢や職場の対人関係等就労に関する相談に応じるなどの支援を行うとともに、職場の開拓を行い、安定した職業に就かせるための支援を行う
- (2) 利用者に対し、健康管理、金銭管理、余暇活用、食事等の日常生活に関する相談・指導・援助を行うとともに、心身の状況や生活歴等の把握に努め、その人に合った適切な援助を行う
- (3) 入居者の退所に際しては、適切な援助を行うとともに、福祉サービスを行う者や職場等の関係者との連携に努め、入居者であった者に対する相談を行う

(4) 定員 6名

(5) 事務費

21,998,568円 (5,499,642円×4期=21,998,568円)

事業費

3,911,040円 (54,320円×6名×12ヶ月=3,911,040円)

(6) 行事計画

月	内 容	月	内 容
4月	お花見	10月	秋の外出
5月		11月	
6月		12月	クリスマス会
7月	七夕、夏の外出	1月	初詣
8月	花火大会	2月	節分
9月	お月見	3月	

他、子どもの誕生日に誕生日会を行う

#### 2. 施設運営管理

(1) 職員配置

・保育士2名 ・社会福祉士1名 ・補助員2名 ・統括支援者(千葉みらい響の杜学園施設長)

(2) 施設内職員研修

利用者の権利、虐待の防止のための研修を実施する

千葉みらい響の杜学園の職員研修に参加する

(3) 防災計画

消火器等の消火用具、非常口その他災害に必要な設備を設けるとともに、非常災害に関する具体的な計画を立て、これに対する不断の注意と定期的に避難・救出その他必要な訓練を行う

(4) 修繕計画

なし

(5) 苦情解決体制

- ・利用者等からの苦情に迅速かつ適切に対応するために、苦情を受け付けるための窓口を設置する
- ・苦情の公正な解決を図るために、苦情の解決に当たって、職員以外の者を関与させるものとする

# 〔児童家庭支援センター子里〕（千葉市）

## ■ 運営方針 ■

令和7年度は、開設6年目を迎えます。昨年度より子育て短期支援事業を引き受けていますが、ひとり親家庭を中心としたニーズの高まりがあるため、里親ショートステイの活用を市に働きかける等、より充実した支援をおこないます。相談事業、不登校支援事業も安定したサービスの提供が出来るように、職員1人ひとりのスキルアップに力を入れながら、職員の働きやすさも意識した運営をしていきます。

既存の制度やサービスでは滞っていたケースが、子里が支援に加わったことで動き出したと思ってもらえるように、日々の業務に取り組んでいきます。

## 1. 事業内容

### (1) 概要

- ① 地域・家庭からの相談に応じる事業
- ② 市町村の求めに応じる事業
- ③ 児童相談所からの受託による指導
- ④ 里親等への支援
- ⑤ 関係機関等との連携・連絡調整
- ⑥ 学校からの不登校等の相談に応じる事業
- ⑦ 親向けの子育て講座の開催
- ⑧ その他関連事業（子育て短期支援事業、退所児童等のアフターケア）

### (2) 営業日・営業時間

- ・原則 月曜日から土曜日 9時00分～17時00分とするが、ケースによって臨機応変に対応する

### (3) 利用料金

- ・無料

### (4) 行事計画

- ・毎月 どこでもこどもカフェ、無料塾の開催
- ・隔月 ボードゲームイベントの開催
- ・不定期 地域向けの交流イベント、子育てサロンの開催

## 2. 施設運営管理

### (1) 職員配置

- ・管理者1名（千葉みらい響の杜学園施設長兼務） ・心理療法士1名（常勤、有資格者）
- ・相談員3名（常勤1名・非常勤2名） ・保育士または指導員補助 6名

### (2) 施設内職員研修(予定内容)・会議等

- ・毎月 職員会議を実施
- ・毎月 職員研修を実施
- ・随時 響グループとの連絡会

### (3) 防災計画

- ・千葉みらい響の杜学園の計画に則って行う
- ・利用者と避難訓練を年1回実施

### (4) 修繕計画

- ・なし

(5) 苦情解決体制

- ・利用者等からの苦情にはセンター長を中心に迅速かつ丁寧に対応する
- ・センター内での解決が難しい場合は、千葉県こども家庭支援課に指示を仰ぎ対応する

### ■ 運営方針 ■

義務教育終了児童等が自立した日常生活、及び社会生活を営むことができるように、日常生活上の援助、及び生活指導、並びに就業の支援を行います。また、退所した場合においても、必要に応じて継続的に相談、その他の援助を行います。

開所して4年が経過し、自立援助ホームではありますが、社会的養護のニーズに応えられるように、小学生等の一時保護児童も入居できる体制を確立しました。希望の杜を本体施設として、サポート体制の下、一時保護所「希望の家」を開設して、義務教育下の子どもたちの支援もできるようにしていきます。

また、地域支援ということで、子育て短期支援事業の他に、児童育成支援拠点事業「希望塾」で居場所のない子どもたちのサポートを行い、学習支援も充実させていきます。

### <自立援助ホーム>

#### 1. 事業内容

- (1) 利用者に対し、就労への取組姿勢や職場の対人関係等就労に関する相談に応じるなどの支援を行うとともに、職場の開拓を行い、安定した職業に就かせるための支援を行う。
- (2) 利用者に対し、健康管理、金銭管理、余暇活用、食事等の日常生活に関する相談・指導・援助を行うとともに、心身の状況や生活歴等の把握に努め、その人に合った適切な援助を行う。
- (3) 入居者の退所に際しては、適切な援助を行うとともに、福祉サービスを行う者や職場等の関係者との連携に努め、入居者であった者に対する相談を行う。
- (4) 一時保護児童の行動観察及び安心できる生活環境を提供。

(5) 高校生の学習支援

(6) 定員 15名

(7) 児童福祉事業収入

措置事業収入

<希望の杜>

事務費 45,519,660円 (保護単価 252,887円×定員15名×12ヶ月分)

<希望の家>

事務費 16,735,680円 (保護単価 1,394,640円×12ヶ月分)

<希望塾>

運営費 14,000,000円

(8) 行事計画

月	内 容	月	内 容
4 月	お花見	10 月	
5 月		11 月	
6 月	健康診断	12 月	クリスマス会、大掃除
7 月	七夕	1 月	初詣
8 月		2 月	節分、健康診断
9 月	お月見	3 月	

2. 施設運営管理

(1) 職員配置

- ・ 自立支援担当職員 1 名 ・ 指導員 6 名 (内 補助員 1 名)
- ・ 統括責任者 (千葉みらい響の杜学園施設長)

(2) 施設内職員研修

- ・ 利用者の権利、虐待の防止のための研修を実施する
- ・ 千葉みらい響の杜学園の職員研修に参加する

(3) 防災計画

- ・ 消火器等の消火用具、非常口その他災害に必要な設備を設けるとともに、非常災害に関する具体的な計画を立て、これに対する不断の注意と定期的に避難・救出その他必要な訓練を行う
- ・ 避難訓練 (毎月)
- ・ 消防署員の指導のもと消火訓練 (年 1 回)

(4) 修繕計画

- ・ 外部倉庫鉄製建具取り換え

(5) 苦情解決体制

- ・ 利用者等からの苦情に迅速かつ適切に対応するために、苦情を受け付けるための窓口を設置する